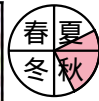


種名 ヨシ



北海道から琉球に、広く分布しています。湿ったところに、群がって生えています。ツルヨシによく似ていますが、地上につるはなく、葉の幅は2～4cmになります。花は、8～10月に咲きます。
河川敷の湿ったところに、群がって生えています。

種名 サンカグイ



北海道から琉球に、広く分布しています。池や、川のほとりの湿ったところで、よく見られます。
茎の断面は三角形で、高さは0.5～1mになります。ガマといっしょによく見られます。
ガマと同じ様に、湿ったところや、流れのゆるやかな川のそばに生えています。

種名 ツルヨシ



川のへりや、砂地に生える草です。地上をはっている茎の節から上にのび、高さは1.5～3.0mになります。花は、8～10月頃に咲きます。ヨシと違って、横にのびる茎が地上にでます。
河川敷の、いちじるしく湿ったところや、水ぎわの、流れのある川のそばに見ることが出来ます。

種名 オギ



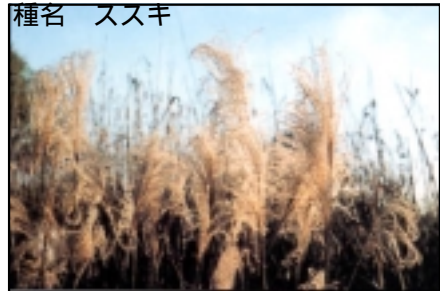
北海道から九州に分布しています。水のそばの湿ったところに、むらがって生えています。ススキと似ていますが、長い根は、地下をはって、ススキのようにまとまって生えません。花は、9～10月に咲きます。
関川の上流から中流の、川のそばに生えています。

種名 ガマ



北海道から九州に、広く分布しています。浅い水底から、まっすぐ上にのびる草で、高さは1.5～2.0mになります。6～8月に、茎の上に、円柱状の花の集まりをつけます。
湿ったところや、流れのゆるやかな水のそばに生えています。似ている種類には、ヒメガマやコガマがあります。

種名 ススキ



北海道から琉球に、広く分布しています。平地から山地の、明るいところに生える草で、根は短く、まとまって生えます。オギの生えるところよりも、乾いたところに見られます。
川のそばの、乾いた荒れ地に生えています。